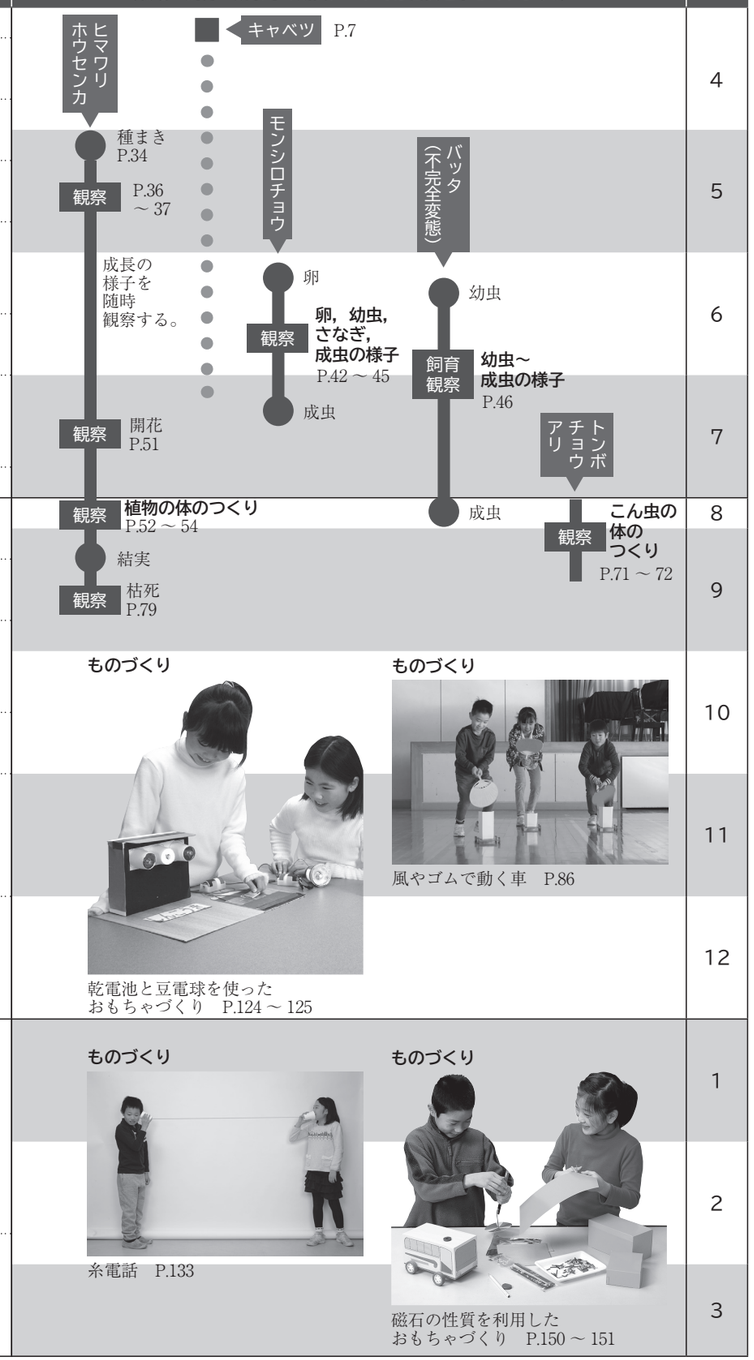
3 学年　1 年間の学習

（ 地域の気象条件などに応じて，学習の適期を逃さないように弾力的に年間計画を作成・運営していくようにしてください。 ）

「時数」内の数字は単元配当時間　（ ）内の数字は標準配当時間
単元配当時間と標準配当時間に差がある単元は，「しらべてみよう」「やってみよう」などにその時間をあてます。

月	単元名	時数	留意点等
4	○　学習のじゅんび	2(2)	・「チョウを育てよう」に必要なキャベツを育てる。
4	1　太陽とかげを調べよう	4(4)	・晴れの日を選んで学習する。 ◇方位磁針の使い方
4・5	2　身近なしぜんのかんさつ	6(7)	・野外観察での安全配慮 ・デジタルカメラ等の利用
5	3　植物の育ち方(1) 植物を育てよう	4(4)	・5月上旬ころに種をまく。（発芽適温：ヒマワリ 20～25℃，ホウセンカ 20℃） ・植物の成長に合わせ学習時期を調整する。
5・6	4　こん虫の育ち方(1) チョウを育てよう	7(7)	・モンシロチョウの卵の準備 ・不完全変態をする昆虫については，飼育が容易なバッタ，トンボ（やご），スズムシ等を飼育し観察する。
6	5　植物の育ち方(2) 植物のからだを調べよう	3(4)	・植物の成長に合わせ学習時期（7月～8月）を調整する。 ・植物の成長が遅いときは，次単元と入れ替えてもよい。
6・7	6　日なたと日かげをくらべよう	5(5)	・晴天が続いた後の晴れの日に学習すると比べやすい。 ◇温度計の使い方 (温度計，放射温度計)
7	○　自由研究	2(2)	・過去の研究作品を用意しておくとよい。
8	7　こん虫の育ち方(2) こん虫のからだを調べよう	4(5)	・昆虫が見られる時期に合わせ学習時期を調整する。 ・野外観察での安全配慮
8・9	8　植物の育ち方(3) 花がさいた後の植物を調べよう	4(4)	・植物が実をつけ，枯れるころまで観察し，成長の過程をまとめる。
9・10	9　風やゴムの力	7(9)	・ものづくり（風やゴムの力で動く車，プロペラカー） ・次単元「光のせいしつ」は，学習が天候に左右されるので本単元と並行または入れ替えて学習を進めてもよい。
10	10　光のせいしつ	6(7)	・晴れの日を選んで学習する。 ・学習時期が遅くならないようにする。
11	11　豆電球に明かりをつけよう	7(7)	・ものづくり（乾電池と豆電球を使ったおもちゃづくり） ・「おもちゃづくり」の材料を集めておくよう呼びかけておく。
12	12　音のせいしつ	6(6)	・ものづくり（糸電話）
1・2	13　じしゃくのせいしつ	11(11)	・ものづくり（磁石の性質を利用したおもちゃづくり）
2・3	14　ものの重さをくらべよう	6(6)	・算数科の「重さ」の学習との関連を図るようにする。 ◇てんびんの使い方 ◇電子てんびんの使い方
		84(90)	

栽培・飼育・観察等
（栽培・飼育・観察等の期間については目安を示しています。）



「P.○」は，児童用教科書のページ数で示しています。

「インターネットで調べてみよう」コンテンツ一覧

2　身近なしぜんのかんさつ（P.24）
動物図鑑
・インターネットで使える動物図鑑です。

4　こん虫の育ち方（1）
チョウを育てよう（P.45）
モンシロチョウの育ち方
・モンシロチョウが「たまご→よう虫→さなぎ→せい虫」の順序で育つ様子を見ることができます。

7　こん虫の育ち方（2）
こん虫のからだを調べよう（P.74）
こん虫のいろいろな動き
・バッタ・カマキリ・カブトムシなどが動く様子を見ることができます。

ものづくりのある単元

9　風やゴムの力
・風の力で動く車
・ゴムの力で動く車
・プロペラカー

11　豆電球に明かりをつけよう
・乾電池と豆電球を使ったおもちゃづくり

12　音のせいしつ
・糸電話
・音で動くおもちゃ「ダンシングスネーク」

13　じしゃくのせいしつ
・磁石の性質を利用したおもちゃづくり

※内容の取り扱い
３種類以上の「ものづくり」を行う。

教材準備

○キャベツの栽培
５月～６月の「チョウを育てよう」の単元でモンシロチョウの育ち方を調べる。モンシロチョウがキャベツに卵を産みつけるように，４月に苗を園芸店やホームセンターなどで購入し準備しておく。
日当たりのよい場所をよく耕し，60cmほどの幅に盛り土をして畝を作る。30～40cmの間隔で定植する。プランターに植えて育てると，卵が産みつけられたキャベツをそのまま部屋に運び入れることができるので観察しやすい。
定植直後は十分に根が張っていないので，こまめに水を与える。